No.	日程	時間	研修テーマ	学習目標	内容構成	Е	−learnning予習/復習
1	4/8	10:40-11:40	感染防止対策について	感染防止の基礎を学び、院内の手順を確認し、予防策を理解する	感染予防対策室の働き 感染防止マニュアルの確認 スタンダードブリコーションの説明	通年	・ナーシングメソッド: 新人看護職 員技術チェックコース/感染予防 技術 ・感染対策コース:1・2
2	4/8	12:40-14:50	医療安全対策について	①医療安全の基礎を学び、院内の手順を確認し、事故予防策を理解する ②ノンテクニカルスキル・チーム医療について学び、メンバーシップを理解する	医療安全管理室の働き 医療安全についての説明 事故報告システムの説明 チームの鎖の実践	通年	院内全体研修コース/医療安全 コース:1・2
3	4/10	9:00-16:00	看護技術演習1	①看護技術の手順を確認し、シュミレーターにて手技の確認を行い、技術の獲得の一助とする ②実地指導者クラスのスタッフと身近に触 予防する	与薬・採血・静脈留置/BLS	通年	・ナーシングメソッド:症状・生体機能管理技術 ・ナーシングメソッド:救命救急処置技術 ・基礎習得コース5:取り違えてはいけない薬を知る ・基礎習得コース8:静脈血採血 実施の安全な手順
4	4/11	9:00-16:00	看護技術演習2	□/ 有酸技術のプー順で唯感し、フュミレターにて手技の確認を行い、技術の獲得の一助とする ②実地指導者クラスのスタッフと身近に触れ合うことで、現場でのリアリティショックを スロナス	ポジショニング/トランスファー/オムツ交 換	通年	・ナーシングメソッド:清潔援助技術・ナーシングメソッド:活動・休息援助技術
5	4/12	9:00-16:00	看護技術演習3	①看護技術の手順を確認し、シュミレーターにて手技の確認を行い、技術の獲得の一助とする ②実地指導者クラスのスタッフと身近に触れ合うことで、現場でのリアリティショックを予防する	経管栄養/血糖測定・インスリン注射	通年	・ナーシングメソッド: 新人看護職 員技術チェックコース/食事援助 技術 ・ナーシングメソッド: 与薬の技術
6	4/13	9:00-16:00	看護技術演習4	①看護技術の手順を確認し、シュミレーターにて手技の確認を行い、技術の獲得の一助とする ②実地指導者クラスのスタッフと身近に触れ合うことで、現場でのリアリティショックを予防する	導尿・尿道留置カテーテル/口腔ケア・吸引	通年	・ナーシングメソッド: 新人看護職 員技術チェックコース/呼吸・循 環を整える技術 ・ナーシングメソッド: 新人看護職 員技術チェックコース/排泄援助 技術: 膀胱留置カテーテル挿入・ 抜去 ・基礎習得コース7:カテーテル関 連尿路感染管理を身につけよう ・基礎習得コース・安全な吸引・
7	4/14	9:00-12:15	電子カルテ操作1	入職時の電子カルテ操作に対する不安を 軽減する	講義: パソコンの使い方・電子カルテ操作 説明・患者情報収集・業務情報収集 演習: チェックリストに沿って情報収集及 び入力		
8	4/14	13:15-16:00	PNS®について	PNS®の基礎を学び、役割を理解する	講義 グループワーク		
9	4/15	9:00-12:15	看護必要度	看護必要度の基本について学び、判断基 準を理解する	講義 事例演習	通年	院内全体研修コース/看護必要 度コース;看護必要度の評価と ポイント
10	5/15 5/16	16:45-17:45	輸液ポンプ、シリンジポン プの取り扱い	輸液ポンプ・シリンジポンプの取り扱いができ、アラーム対応ができる	輸液ポンプ、シリンジポンプの基本操作と 安全管理	通年	基礎習得コース:輸液ポンプ・シリンジポンプの安全な取り扱いとアラーム対応
11	6/22 6/23	16:30-17:30	心電図モニターの取り扱い	1 ベッドサイドモニタの電極装着とアラー ム設定が出来る 2 アラーム対応においての観察項目や注 意事項を理解できる	心電図モニターの基本操作と安全管理	通年	基礎習得コース:ここからスタート!心電図モニターとのつきあい方
12	7/7 7/21	16:30-17:15	急変時シュミレーション	1 迅速評価ができる 2 迅速評価に基づき対応がとれる(SBAR による報告)	急変時の迅速評価とその対応	通年	基礎習得コース10:急変時対応 の実際
13	8/4 8/18	16:30-17:15	禰瘡予防ケアと創傷管理 の基本	1 標瘤モデルや褥瘡写真を用いて、 DESIGNーRの評価方法や創部の重症度を 理解する 2 創部の状態に見合った適切な洗浄方 法・被覆材の取り扱い方、軟膏塗布方法、 フィルム、テープの貼り方・剥がし方の技術	褥瘡予防のポイント・DESIGN-Rの評価 方法・基本的な褥瘡処置方法	通年	基礎習得コース2: 褥瘡を予防する ナーシングメソッド: 創傷管理技術(褥瘡予防・褥瘡予防・褥瘡予防・褥瘡必置・ レ予防・褥瘡処置・ 創傷処置・ テーブ類剥がし方)
14	8/31 9/1	16:30-17:15	救急カートの薬品と取り 扱い	1救急カート内の薬品の効能を理解する 2薬品の使用方法を理解し、準備ができる	薬剤の適応等事前学習を用いた講義 シュミレーション:急変時の救急カート内 の薬品を使用する場面 事故事例	通年	基礎習得コース5:取り違えてはいけない薬を知る
15	12/1 12/15	16:30-17:15	多重課題シミュレーション	日常場面で遭遇しやすい多重課題場面の 優先度を判断でき、協力を求めることがで きる	シミュレーションと振り返りのグループ ワーク	通年	基礎習得コース11:多重課題を 乗り切るためのコミュニケーションと優先順位の考え方
16	1月	16:30-17:15	ケーススタディのまとめ 方	1年間で経験した看護過程を言語化することで、患者中心の看護について考えることができる	プリセプターと経験した看護実践をまとめる	通年	看護研究コース:よりよい看護ケアのためのケーススタディ
17	3月	16:30-17:15	ケーススタディ発表会	自身の看護実践を同僚や先輩と共有する ことで、自己成長を確認することができる	発表会		